

ゲディミナス城(リトアニア ヴィリニウス市)

14世紀、大公ゲディミナスがトラカイからヴィリニウスに遷都した際に、城が築かれた場所です。19世紀に帝政ロシアによりその大部分が破壊され、現在は監視塔として使われていたゲディミナス塔のみが残っています。ここからは新市街と旧市街が一望できます。「下の城」と呼ばれる王宮は、大聖堂のある広場にあります。塔は丘の上に建っており、丘の上にはケーブルカーで上れます。

「DTAC リトアニア観光情報局」サイトによる

